

J R 総連通信

2022年10月7日 No.1585

全日本鉄道労働組合総連合会（JR総連） <http://www.jr-souren.com>

J R 西日本の運転適性検査について 改善を勝ち取る！

J R 西労は10月7日、「申第4号・運転適性検査の改善に関する再交渉を求める申し入れ（2022年9月5日）」に基づき再交渉をおこない、会社から「様々な事情を抱える社員が活躍できる基盤づくりの一環として見直しを実施する」との回答が示され、J R 西労のこれまでの取り組みが実を結び、改善を勝ち取りました！

交渉では、SD判定（合格基準に達していない）を受けて、他職となった方に対して、新たな「特別臨時検査」を設定する。SD判定後10～12カ月後を目途に受験できる「特別臨時検査」を1回設定する。実施は2023年4月以降とするなどの回答が示され、改善が図られました。

J R 総連とJ R 西労は4月14日には、J R 西日本の運転適性検査に対する、職場の組合員や他労組組合員からの不安の声や、再検査を求める切実な声に基づき、J R 総連推薦議員懇談会共同代表に対して「J R 西日本における定期運転適性検査の実情について」の陳情をおこなってきています（J R 総連通信 No.1544 参照）。



J R 総連は、職場の声に耳を傾け取り組んでいきます！